【平成30年度障害者スポーツボランティア養成講習会】

日時:1月26日(土) 10:00~16:00

場所:山口県身体障害者福祉センター

主催:山口県 公益社団法人山口県障害者スポーツ協会

後援:山口市 山口市教育委員会 山口市社会福祉協議会

山口市スポーツ推進委員協議会

協力:山口県障がい者スポーツ指導者協議会

受講者数:13名 講師·協力者:10名

スタッフ:2名

講習会当日は朝から雪が降っており積雪が心配でしたが、10 時からの開講式には無事13名全員出席しました。

今回はベテランの福祉関係者に総合支援学校の先生、初級障がい者スポーツ指導員、 スポーツ推進委員に高校生を含む学生の皆さんという、幅広い経歴の受講生となりました。

午前は2つの講義です。講師は、山口芸術短期大学の吉野教授と山口県障害者陸上競技連絡協議会の梅田事務局長でした。

吉野先生の講義では、ラジオ体操に始まり、ボランティアの際の心構え等をグループワーク中心に楽しく学ぶことができました。梅田先生の講義では、障害のある人々のスポーツについて、社会的背景や実体験を基にしたお話をわかりやすく伝えてくださり、みなさん興味深く聞いておられました。

午後からは、障害者スポーツの実技です。

1つ目はボッチャ体験。山口県ボッチャ協会の高津先生にご指導いただき、ボッチャ協会5名の選手と共にレクボッチャを楽しみました。障害のある選手のサポートや、ルールを教えていただき、最後は選手と受講生のミックスチームで対戦。ナイスショットが随所に見られ、良い交流が出来ました。

2つ目は卓球バレー体験。ラリーをしながら講師役がルール説明を都度加え、その後 アイマスクや耳栓等の障害体験とともにプレーをし、「どうサポートして欲しいか」「ど うサポートしたらいいのか」をチーム内で話し合いました。

とても熱心に、また和気あいあいと楽しく参加してくださった受講生の皆さん。これからの活躍を期待しています!!また、協力してくださった山口県ボッチャ協会の皆さん、ありがとうございました。













